

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
渋民地区

平成22年7月

岩手県盛岡市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	定住者数の増加	人	389	900	665	確定 見込み ●	△	あり なし ●	633	H22年6月	△	予想以上に地区内の住宅建築件数が増えず、人口が増加しなかった。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	フォローアップによる確定値(633人)は、事業評価の見込み評価値(665人)を下回った。しかし、本地区はまちづくり交付金導入以降、緩やかではあるが人口増加が持続しており今後に期待ができる。
指標2	集中豪雨による冠水面積	ha	11	0	0	確定 ● 見込み ○	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	河川改修により洪水被害がなくなり、安全で快適な水辺環境が整った。
指標3	地域内における安心・安全の満足度	%	30	70	95	確定 ● 見込み ○	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	防災拠点施設等の整備により、防災機能の向上及び住民の防災意識の高揚が図られ、地域内の安心・安全の満足度が向上した。
指標4						確定 ● 見込み ○		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ● 見込み ○		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	魅力ある定住地域の形成	公園の維持管理を、市と市民振興会(地元自治会)との協働で行った。 その他の施設は市で維持管理を行った。	整備された施設等の維持管理を市と住民との協働で行われ、継続して魅力ある定住地域の形成が図られた。	今後も継続して、施設等の維持管理を行い景観に配慮した定住地域の形成に取り組む。
	消防体制の継続	地域の消防団と市で連携し、地域の消防団員及び市の職場内消防団員の増加促進の啓発活動を行った。	地域の消防団員及び市の職場内消防団員に興味を示す未入団者が増加した。	今後も継続して、増加促進の啓発活動を行い、団員数の増加に取り組む。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	定住人口のさらなる増加	市主催の関東でのイベントに市と区画整理事業者(組合)で参加し、関東からのUターン者に向けた宅地販売のPR活動等を行った。県内ではチラシ配布等でのPR活動を行った。	区画整理事業者へ宅地販売に関する問い合わせが増加した。	今後も継続して、宅地販売促進のPR活動に取り組む。
	地域資源の更なる活用	地区内にある観光資源が盛岡市の観光ルートに含まれ、平成22年度までに観光案内板等のルートサイン整備事業が行われる。	観光ルートに含まれたことにより、地域内に訪れる人口の増加が期待される。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
宅地販売促進の強化	現在までの宅地販売PR活動により、問い合わせ件数の増加等の効果ができているが、宅地販売実績が年々減少傾向にあることから、現在の活動に併せ「新聞広告」や「テレビCM放送」や「ラジオ広告」等でPR活動を強化し、宅地販売促進を図る。	平成22年度	